



## 認知症の症状と対応

### ～記憶障害～

認知症による記憶障害のため覚えられない、すぐに忘れるといったことがあります。一般的に、加齢による物忘れは体験の一部を忘れるのに対して、認知症による物忘れは体験全体(体験したこと)を忘れると言われています。

#### 左の4コマの場合

- 忘れていたことや指摘されたことに不安やショックを感じている。
- 自分が置かれた状況を正しく解釈できなくなっている。

#### よくない対応

「危ないでしょ!なんで忘れるの?!」

#### よい対応

「鍋に火をかけたときはタイマーをセットしよう。」

認知症の人にとって、忘れたことや間違いを指摘されたり、注意されることは不安や自信の喪失にもつながります。



### 接し方のポイント

- 忘れたことや間違い、失敗を指摘しない。
- 不安をとり除き、安心する声かけをする。  
例:「一緒に食事作りするよ。」
- 記憶障害をサポートするグッズを活用する。  
(タイマー、時計やカレンダー、付箋やメモ)

タイマーを使用する際は予定時間よりも早めにセットしましょう。

対応の鉄則は否定しない、怒らないです。



令和4年7月

「敦賀市チームオレンジ」として認定



ご自身のことでも、  
ご家族のことでも…

認知症のことを相談できる場



# 敦賀つながりカフェ



敦賀つながりカフェは認知症の方やご家族の方、また認知症に関心のある方や  
専門職などどなたでも気楽に参加していただける場です。

専門職から認知症につ  
いて学ぶことができたり、個別相談もできます!



飲み物やお菓子をいただきながら情報  
交換したり、楽しくお話ししましょう。



認知症サポーターの方が中  
心となりオレンジ色を使っ  
た小物を制作しました。



頭と体を同時に使うので、脳が活性化し、  
認知症予防にも効果的!「つるが元気体操」  
もみなさんと楽しく取り組んでいます。



※オレンジ色は認知症支援のシンボルカラーです。



## 参加者の声 を紹介

「家族のためにきていますが、自分のためにも勉強になります。」  
「認知症のことを学ぶだけでなく、  
参加者の方々と楽しくお話することも楽しみの一つです。」



ご興味がある方はぜひお越しください。 詳細な日程等は敦賀市ホームページをご確認ください。



## 「敦賀市チームオレンジ」とは…

認知症になってもだれもが安心して暮らせる地域を目指し、認知症サポーターや認知症のご本人・ご家族と一緒に様々な活動をしていくチームです。敦賀市ではこのような活動をしている団体に対し、「チームオレンジ」として認定しています。(現在、市内で3ヶ所認定)

## 認知症ほっとけんまちハンドブック

シリーズ版⑭ 令和5年9月発行

敦賀市 認知症サポーター数: 15,183人 (R5.8.31現在)

■過去に発行したものもご覧いただけます。  
■市ホームページよりご覧いただけます。

ほっとけんまちハンドブック

検索



発行: 敦賀市 長寿健康課 ☎22-8181 協力: 敦賀市認知症支援推進協議会

次号につづく

